

# 第10回（仮称）練馬区自治基本条例を考える区民懇談会

## 起草部会 議事要旨

【日時】平成18年4月10日（月）19:00～21:15

【場所】本庁舎5階庁議室

【出席者（※敬称略、50音順）】

大島いずみ

野口暢子

小原隆治

長谷川和寛

関根和弘

三浦亜紀

高橋司郎

村上祐允

沼田良

若井治子

### 議事次第

1. 起草部会の協議結果の確認
2. 検討の進め方
3. 提言たたき台の検討
4. その他

### 1. 起草部会の協議結果の確認

- ・第6回から第9回の議事要旨について、修正があれば事務局まで連絡することとした。

### 2. 検討の進め方

- ・「ですます調」については、最後の段階で直すことにする。「である調」の方が、議論がしやすいからである。（部会長）
- ・4月18日の区民懇談会には、「総則」「自治の担い手」「自治拡充の制度」を一つにしないで出す。（部会長）
- ・「総則」にはそれぞれの委員の思いがあり長くなっているが、4月18日の区民懇談会には、そのまま出す。（部会長）

### 3. 提言たたき台の検討

<主な意見等>

- ・「区民がその権利を行使・不行使のために不利益をこうむった場合の救済措置を別途検討する」ことを入れてはどうか。
- ・「政務調査費の活用」については、削除してはどうか。
- ・議会への区民参加は、「自治の担い手」から「自治拡充の制度」に移してはどうか。
- ・委員作成の案にあった「議案提出権」が削除されているが、削除するか所は、具体的な委員会についてである。「議案提出権」は、盛り込むべきではないか。

- ・コミュニティの区分で、「趣味を通し」とあるが、お稽古事を想定するので、削除してはどうか。
- ・コミュニティは、「2名以上のグループ」との定義であるが、夫婦や親子もコミュニティと考えるのか。
- ・コミュニティに参加することを「よし」としない風潮があるとの記述があるが、書かないほうがよいのではないか。
- ・グループや団体の「やる気・熱心さ」は、善悪両方に通じるので、書かない方がよいのではないか。
- ・団体・グループの活動実績に対し積極的に助成する際には、「費用対効果」ですべてを表しきれないので、「費用対効果」は削除した方がよいのではないか。
- ・議長のもとに設置する諮問機関は、「公募区民などから成る諮問機関」と表現してはどうか。(部会長)
- ・区民は主権者であって、区と区民との関係はパートナーシップではないので、「議会と区民のパートナーシップを築く」との部分は、削除すべきではないか。
- ・「区の基本的役割・責務」は、区総体の役割・責務を記述しており、提言の目玉になるのではないか。ただし、これに続く区長や議会・議員の役割・責務がやや薄くなってしまっている感がある。(部会長)

#### 4. その他

- ・傍聴者に意見や感想を求めるアンケートのようなものの配布については、区民懇談会として提言の考えがまとまっていないので、4月には行わない。
- ・提言書とは別に、概要版を最後に作りたい。(部会長)
- ・4月25日(火)7時から、起草部会を開催する。